

緑丘学区まちづくり推進委員会

委員長 柏原 範行

（問合せ先） 084-943-5495（緑丘交流館）

事業内容

- （1）クリーンアップ緑丘（6月1日）
- （2）広島県警察音楽隊ふれあいコンサート（6月14日）
- （3）こども広場（7月29日、30日、8月1日、8日）
- （4）人権・平和学習（10月19日）
- （5）緑丘ふれあいこどもフェスティバル（11月2日）
- （6）自主防災訓練（11月23日）
- （7）グラウンドゴルフ大会（12月13日）
- （8）一人暮らし高齢者激励訪問（12月）
- （9）とんど祭り（1月10日）
- （10）映画会（2月14日）
- （11）生涯学習講座 通年
- （12）健康づくり講座 通年
- （13）百歳体操+α 通年
- （14）ばら花壇の維持管理 通年
- （15）コミュニティ育成事業 通年
- （16）納税推進啓発事業 通年



ばら花壇の維持管理

【高屋ばら花壇】

2014年度にばら花壇を造成し、ボランティアの皆さんの愛情のこもったお世話により、2016年度から毎年「ばら花壇コンクール」で各賞を受賞。2022年度からは4年連続の「地域花壇大賞」に輝いています。

憩いの場として、また、モデルばら花壇としての誇りをもち、日々手入れを行っています。

高屋第3公園（ばら花壇）の取組は福山市のホームページでも紹介されています。



掲載記事はこちら

【百歳体操+α】



毎月第2、第4木曜日に実施。

+αでは福祉施設職員による脳トレゲームや体操、薬剤師によるおくすり講座などを行っています。

成果

民間事業者と連携、ボランティアの活用も図り、新たな行事内容を取り入れながら、すべての事業が実施できたことは、今後の活性化された地域づくりに向け成果があった。

課題

役員、委員の高齢化・固定化が進む中、地域課題解決への継続的な取組が困難になることが予想される。

若い人の参加が促せるよう広報活動の工夫が必要。

課題解決にむけて

幅広い世代からより多くの人の参加が促進できるよう、ワクワク感のある行事の開催をめざすとともに、新たな視点での担い手確保への早期取組が必要。また将来的には役職のスリム化を図るため、各団体の整理なども検討していきたい。

生まれる笑顔 つながるまちづくり

『広島県警察音楽隊 ふれあいコンサート』



カラーガード隊などのパフォーマンスやドリル演奏で防犯・交通安全の啓発を行った。

こどもから高齢者まで幅広い年代の来場があり、世代間交流ができた。



『人権・平和学習』



現在は「うさぎの島」として親しまれているが、戦時中は「地図から消された島」大久野島。ここでは毒ガス資料館を見学し、人権と平和について学んだ。

『 緑丘ふれあいこどもフェスティバル 』



ローラちゃんと記念撮影！

中学生、大学生もボランティアで運営に協力。地域の方や来場者と交流しながらイベントを盛りあげ、盛大なイベントとなった。

～緑丘学区創立50周年記念～



緑丘小学校合唱団



ふわふわドームや忍者ランド、キーホルダーづくりなど、新しいブースを取り入れ、幼児も楽しめる場となった。

『自主防災訓練』

福山市の緊急速報メールを合図に避難開始。最終避難先の緑丘小学校では、人文字づくり（SOS）、防災ヘリの飛来、配給訓練等を行った。



『とんど祭り』

多くの参加者があり、地域住民のふれあいの場となった。



『映画会』

「104歳、哲代さんのひとり暮らし」

多くの来場があり、哲代さんの日常生活から、楽しく老いるヒントを学ぶ場となった。

